



林 声

2022

7 月号



県内各地の森林を紹介する「様々なスタイルの森・おかやま」。今回は、県下で初めてのはげ山対策のために県営の治山工事が行われ、緑が蘇った総社市内の自然林を紹介します。

写真は、高梁川に注ぐ槇谷川の支流・井風呂谷川の第三号堰堤（明治33年建設）で、岡山県を代表する大規模な石造砂防堰堤です。（詳細はP 2に記載）

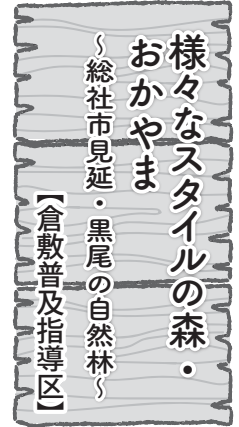
目 次

様々なスタイルの森・おかやま ～総社市見延・黒尾の自然林～	2	技能講習等情報	10
普及指導区の情報（東備普及指導区）	3	林産物市況	11
企業との協働の森づくり事業	4	森林・林業施設の紹介（旧吹屋小学校）	14
山地災害への備えと治山事業	5		
ニューフェイスです！ （奈義町森林組合 長田有衣子さん）	6		
森林研究所だより （令和4年度の主な研究課題）	7		
研究だより （侵入防止柵の管理に関する研究）	8		
森林組合について～森林組合統計から～	9		

【ほっけ～木になる情報】

Q. 伐採及び伐採後の造林の届出等の制度について、令和4年4月1日から変更された内容を教えてください。（答は13ページ）





一 はじめに

総社市見延・黒尾地区周辺の自然林は、明治16年（1883年）に県下で初めて県営ではげ山対策が行われた本県を代表する治山事業施行地の一つです。

今回は、はげ山の復旧から現在の美しい森よみがえった自然林をご紹介します。

なお、はげ山の復旧に関しては、「おかやまの森林づくりのあゆみ」などの文献等に紹介されており、一部引用してご紹介します。

二 治山治水事業のはじまり

① はげ山対策

本県の本格的な治山・治水事業は1650年代、岡山藩の熊沢蕃山に始まります。その思想を受け継いだ宇野円三郎は明治15年（1882年）岡山県令（当時の県知事）に「治水建言書」を提出し、県営で初めて吉備郡池田村（現在の総社市見延・槇谷地区）のはげ山において植林芝付が行わ

れたとされています。

② 治水建言書（抜粋）

「治水ノ要ハ、土砂扞止ノ法ヲ設ケテ河流深淺ノ度ヲ矢ハザラ俾ムルヨリ先キナルハ莫シ。今圓三郎ガ建言スル所ノ方法ハ費ヲ要スル最モ少ク、功ヲ収ムル最モ多ク、而シテ之ヲ施ス。（中略）茲ニ意見書一通ヲ副ヘ謹ンデ建言ス」

③ 池田村の治山事業

明治16年、池田村の荒廃林地は750畝（山林面積の32%）以上に達し、緊急に工事が必要な箇所1つに選定され、石堰堤、谷留石巻工を施行したのが始まりとさ



池田村槇谷地内の砂防工事(T6施行中)

れています。

微細な地形変化が判別できる微地形表現図では、当時、人力で施工された階段切付が山腹斜面に残存していることも確認できます。



岡山県森林クラウドの微地形表現図(R1)

三 緑がよみがえった自然林

治山事業の始まりから約140年が経過した現在、一帯はかつての荒廃の面影もない程に緑豊かな森林に覆われています。

また、鬼ノ城、岩屋等の953畝については、昭和41年3月に吉備史跡県立自然公園に指定され、豊かな自然に恵まれる地域となっています。

四 総社ふるさと自然のみち

総社市では、奥坂・黒尾地内において鬼ノ城ビジターセンター等を起終点に砂川公園、砂川の森、鬼ノ城、奥坂、岩屋などを結ぶ、7コース・総延長約42.7kmの「総社ふるさと自然のみち」（遊歩道）を整備し、「自然と歴史あふれるフィールドミュージアム」としての「北の吉備路」の保全を図っており、多くの観光客が訪れています。



五 最後に

森林情報のデジタル化によって、先人の長年の努力を確認すると同時にその功績の大きさを再認識しました。今後、森林の持つ多面的機能の発揮とあわせて、かつての荒廃森林の復旧について普及啓発したいと思えます。

（林業普及指導員 荒木 彰宏）

東備普及指導区の情報

**東備普及指導区における
ナラ枯れの発生と防除について**

一 はじめに

東備普及指導区から、ナラ枯れの発生と防除の状況について、お知らせします。

東備普及指導区では、令和3年8月に初めてナラ枯れが備前市吉永町で確認されました。



東備初確認のナラ枯れ

その後、管内の赤磐市、和気町でも単木的なナラ枯れが確認されています。

二 ナラ枯れ発生のメカニズム

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシ（通称カシナガ）のメスが、ナラ類、シイ・カシ類の広葉樹を枯らす病原菌（ナラ菌）を、被害を受

けた木から健全な木へ運ぶことで広がることわかつています。

被害を受けた広葉樹は8月頃から葉の色が赤く変色し、枯れていきます。東備地域を含む県南部では、紅葉の時期ではないのにコナラなどが赤く見える場合は、ナラ枯れの可能性があります。

カシナガは、昔から日本にいる昆虫ですが、燃料革命などによって、広葉樹が利用されなくなったことで、カシナガが繁殖場所として好む幹の太い広葉樹が増えてきたことが、被害が目立ってきた要因とされています。

三 防除の方法

ナラ枯れ防除の方法は、カシナガが被害を受けている木の中にいる間に、その木を伐倒し、薬剤で燻蒸することで殺虫する方法、被害を受けた木からカシナガが脱出しないようにビニールで巻く方法、カシナガが健全な木に入る前に捕獲する方法などがあります。

備前市吉永町では県の補助事業を活用し、被害木の伐倒・燻蒸処理を実施しました。

また、赤磐市、和気町では、本数が少なかつたことから、市町独自で防除を行っています。

四 森林管理署との連携

備前市では南部の島（鹿久居島）でもナラ枯れの発生が確認され、隣接する国有林でも被害の発生が懸念されています。

このため、岡山森林管理署、備前市及び東備普及指導区では、令和4年2月に相互の情報提供を目的とした打合せを行い、国有林における防除対策を検討しました。

岡山森林管理署では、カシナガの飛来状況を確認するため、令和4年5月に国有林内のウバメガシに粘着テープ（かしながホイホイ）等でトラップ（罠）を設置し、カシナガを捕獲する方法で調査を行っています。



伐倒・燻蒸処理後（備前市吉永町）

五 今後の対応

備前市では、この夏の被害発生を確認しながら、道路沿いや人の出入りの多い場所を最優先に防除を行うこととしており、普及指導区では、いろいろな駆除方法を提案することとしています。

また、ナラ枯れには民有林・国有林の境界はないことから、岡山森林管理署とも情報共有しながら、県のナラ枯れ被害対策基本方針に沿って、関係市町と効果的な防除方法を検討するとともに、各種集会や打合せ等の機会を利用し、ナラ枯れの情報提供を行うことで、被害の早期発見に努めていきます。

（東備普及指導区 黒瀬 勝雄）



粘着テープ（かしながホイホイ）

「企業との協働の森づくり事業」について

一 はじめに

地球温暖化防止など環境問題への関心の高まりを背景に、社会貢献活動の一環として森林保全活動に取り組みようとする企業が増えていくことから、県では、おかやま森づくり県民税を活用して、「企業との協働の森づくり事業」を進めており、企業の皆様が取り組む森林整備や森林レクリエーション活動などのお手伝いをしています。

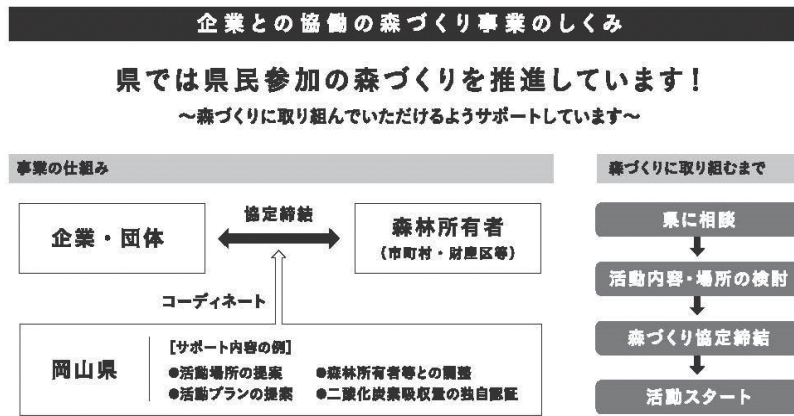
二 実施状況

市町村等の協力を得て活動対象森林（53箇所、約352ha）を選定するとともに、活動森林等の情報提供、地元市町村等との調整、技術提供等の支援体制を整備しています。

受入体制の整備や活動プラン等の提案などを行った結果、令和4年度5月末時点で29企業・団体が市町村等と森づくり協定を締結し、植樹・間伐等の活動により森林保全に貢献されています。

令和3年度はダイダン(株)中国支店（広島市）と矢掛町、令和4年度は5月末時点で小川香料(株)（東

京都中央区）と勝央町との間で森林保全に係る利用協定が締結されています。



三 岡山県二酸化炭素森林吸収評価

県では、事業を進めるため、参

四 広報活動

加企業が整備された森林による二酸化炭素吸収量を評価・認証し、環境への貢献度を数値化しています。認証書は、広く広報活動にご利用していただくことができます。



デジタルサイネージ放映画像（JR倉敷駅）

ホームページ等により積極的な広報活動を行っています。特に、事業内容や活動状況を周知するため、JR岡山駅及びJR倉敷駅デジタルサイネージを活用して、広く事業を紹介しています。

五 国による新たな顕彰制度

森林の有するCO2吸収機能に

注目が集まる中、企業等が支援等を行った森林整備の認知度を高めるとともに、一層の横展開を図るため、林野庁は、新たな顕彰制度として「森林×脱炭素チャレンジ2022」を創設しました。

森林整備への支援の取り組みを行う企業等を募集し、応募した企業等は「グリーンパートナー」として林野庁ホームページに公表するとともに、特に優れた取組には、農林水産大臣賞等が授与されます。本県からは企業との協働の森づくり事業に参画している荒川化学工業(株)（大阪市）、(株)中国銀行（岡山市）の2社がグリーンパートナーとして林野庁ホームページで紹介されています。

六 おわりに

現在、多くの企業がSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みを進めており、企業から本事業への問合せも増えています。そのような企業からの要請に対応するため、引き続き活動の場となる森林の確保や受け入れ体制の整備等を行い、企業との協働による森づくり活動をサポートしてまいります。

（林政課 森林経営班）

山地災害への備えと 治山事業

一 はじめに

平成30年7月豪雨など、近年、猛烈な豪雨による大規模な山地災害が頻発しており、日々の平穏な生活を脅かす事態が増加しています。

災害はいつ起こるかわかりません。山地災害に備えるためには、気象状況や避難情報をこまめにチェックするとともに、災害のおそれのある危険な箇所がどこにあるのかを、普段から確認しておくことが大切です。

二 山地災害危険地区

山地災害危険地区は、地形等により、山地災害が発生するおそれのある箇所を判定した地区で、災害の予想発生形態により次の3種類に区分されます。

① 山腹崩壊危険地区

人家裏の山腹斜面等において、山腹崩壊（山くずれ）や落石などの災害が発生するおそれがある地区

② 崩壊土砂流出危険地区

主に溪流において、土砂などが土石流等となり、災害が発生するおそれがある地区

③ 地すべり危険地区

地すべりにより災害が発生するおそれがある地区

県では、このような箇所を「山地災害危険地区」として把握しており、その数は約6千4百箇所に上ります。山地災害危険地区の位置情報等につきましては、岡山県のホームページ「おかやま全県統合型GIS」で公表しています。

これからの時期は、梅雨末期や台風、線状降水帯による集中豪雨等で山地災害のリスクがより高まりますので、本ホームページを活用して、自宅周辺の山地災害危険地区がどこにあるのかを御確認いただくとともに、避難場所の確認などにも役立ててください。

【岡山県ホームページURL】
<http://www.gis.pref.okayama.jp/pref-okayama/Portal>



三 災害に対応する治山事業

① 復旧対策

崩壊した山腹斜面の早期緑化等を図る復旧工事を行っています。（写真は、平成30年7月豪雨で被災した箇所の復旧状況）



〔被災時〕



〔復旧後〕

② 予防対策

荒廃した溪流に谷止工（治山ダム）を設置しているほか、崩壊のおそれのある山腹斜面を保全する山腹工事等を実施しています。

四 おわりに

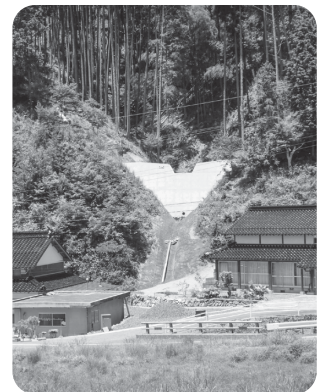
治山事業は、災害が発生した箇所の復旧を図るとともに、山地災害発生危険性が高い集落、市街地等の地域において、治山施設の設置や森林の整備により、災害の未然防止を図り、県民の生命・財産を守っています。引き続き、安全・安心を保つため治山事業を推進していきます。

あらためて皆様方には、まずは山地災害危険地区等の災害のおそれのある箇所を確認して災害に備えていただくようお願いいたします。

（治山課 整備班）



〔山腹工（法枠工）〕



〔谷止工（治山ダム）〕

「ニューフェイスです！」

奈義町森林組合

おさだ
長田 有衣子さん (36歳)

今回は、奈義町森林組合のニューフェイス、長田有衣子さんをご紹介します。長田さんは令和2年2月から技術職員として勤務されています。



奈義町森林組合 長田有衣子さん

一 経歴

長田さんは、神奈川県横浜市の出身で大学卒業後は都会で就職し、都市部において日々、多忙な毎日

を過ごされ、林業とは無縁の生活でした。ところが、岡山県奈義町にはたまたま余暇を活用して訪れたときに子供を育てるにはよい環境であると感じ、思い切って移住されました。

当初は奈義町の地域おこし協力隊として活躍し、「ナギフト」制度の導入に貢献しました。「ナギフト」とは、行政と町内業者が活動や、買い物に応じてポイントを付与したり、給付金や支援券を電子マネーとして利用できるシステムです。官民一体となつて運営する地域通貨として利用されています。

こうした中、かねてから、仕事をしながらも、少しでも多くの時間を子供たちと過ごしたいという思いから森林組合の職員募集を知り、就職を決められたとのことです。

二 仕事の内容

長田さんは、当初、事務職として採用され、山には月に1〜2回行く程度と現在の植月代表理事組合長から聞かされていました。ところが、仕事の呑み込みが早く勉強熱心なところを買われ、森林組合内での責任のある仕事をいろいろと任されるようになりました。

現在では、施工管理と造林補助申請事務、施業集約化の提案、フオレストターとの連絡調整、森林測量など、多岐にわたっています。休日には、子供たちを連れて登山をしたり出来上がったばかりの森林作業道を散歩したりと公私ともに森林にかかわっています。



造林検査に立ち会う長田さん

三 仕事への想い

先輩職員が積み上げてきた森林施業や森林作業道の開設などの技術を引き継いでいきたいと思うのと、森林組合の仕事の効率よく回していくことを心掛けながら行っています。

また、先輩職員の仕事については、集中心力があり、仕事が早く、正確、何よりも楽しんで仕事をしていると感じています。

四 抱負

今後の抱負を伺うと、諸先輩方が築き上げてきた技術を習得するとともに、その中に自らのスタイルを取り入れるようにしたいとのこと。そのうえで、諸先輩方が安心して身を引けるレベルまで達したいとお考えのようです。

五 おわりに

お忙しい中、快く取材に応じて頂きました。

お話を伺っていると、森林組合へ来る前に民間の会社に勤められていたことから時間をいかに効率的に回して最大の収穫を上げることがを考えながら仕事に取り組んでいる姿勢を感じ、若いながらもこちらが見習うべきところが多々あると思いました。

仕事と子育ての両立で多忙なこととは思われますが、長田さんのさらなる成長と活躍を当普及指導区としても期待しています。

(勝英普及指導区 上野 和俊)



森林研究所だより (令和4年度の主な研究課題)



森林研究所では、林業経営の合理化等に必要の実用的技術に関する試験研究、木材の特性を生かした新しい加工・利用技術の開発に取り組んでおり、森林・林業・木材産業関係者から広く意見を募って、地域の要請に沿った試験研究に取り組んでいます。

主な試験研究課題

区分	分野	課題名	年度
林業研究室	育林育種	①少花粉品種の種子安定生産技術の確立	R4～R6
		少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の生産技術の確立	R3～R5
		早生樹種の選抜・育成に関する研究	R3～R5
		高齢級人工林の資源量推定に関する研究	R元～R5
	森林保護	ナラ類集団枯損についての調査研究	R元～R5
特用林産	①アカマツを有効利用したマツタケ培養技術の高度化	R4～R6	
木材加工研究室	加工技術の開発・改良	香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討	R元～R5
		①ヒノキ大径材丸太の品質評価	R4～R6
		①広葉樹の有効利用に関する調査研究	R4～R6
	木質材料の開発	CLTの新たな分野での利用方法の検討	R2～R4

主な試験研究の概要

【少花粉品種の種子安定生産技術の確立】

花粉症は国民の4割が罹患しており、県では花粉症発生源対策を重点施策に掲げ、少花粉スギ・ヒノキによる植替えを促進しています。

このことを受け、当研究所では、所内の少花粉スギ・ヒノキ採種園から、より安定的に種子を供給するため、気象や管理方法等の諸要因が種子生産性に及ぼす影響を評価していきます。たとえば、採種木の樹齢によって種子生産量ほどの程度異なるのか、少花粉品種のうち、どの品種が特に豊産系であるのか(種子生産に有利か)等、まだ不明な点が多く残っています。このような点の解消を図っていくと

もに、今後、さらに増加が予想される種子需要にも対応していただく予定です。



高所作業機による種子採取

【CLTの新たな分野での利用方法の検討】

CLT(直交集成板)については、近年、建築分野への利用は進んでいるものの、建築分野以外への利用はほとんど実績がなく、幅広い分野への利用拡大を図ることが更なる県産材の需要拡大に繋がるものと期待されています。

当研究所では、単価の安い小径木から3層3プライの低コストCLTを製造し、軟弱地盤対策に使用することを前提とした面外曲げ強度試験、及びグラツプル付きバックホウ(5tクラス)による走行摩耗試験を実施して問題なく使用できることを確認しました。

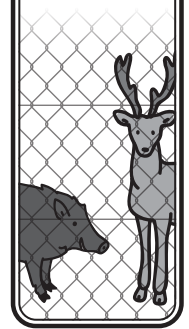
今後は、作業現場での利用の実証を進めるとともに、木製残存型枠等への新たな活用方法についても検討を行っていきま



バックホウによる走行摩耗試験

研究
だより

侵入防止柵の管理に
関する研究



鳥獣による農林水産業被害等への対策として、平成19年度に「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（以下、特措法という）」が施行され、それまで以上に獣害に対する予防措置や捕獲などの対策が強化されました。県内でも特措法の施行を受け、獣害対策が充実され、森林・林業に深刻な被害を及ぼすシカについても、農林被害額はピーク時の3割にまで改善しています（図1）。一方で、県内におけるシカの生息地域

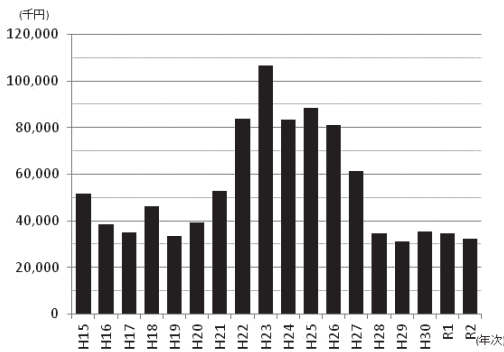


図1 県内のシカによる農林被害額 (県鳥獣害対策室調べ)

は拡大を続けており、引き続き対策を進めていく必要があります。獣害対策は、捕獲対策と防護対策を両輪とし、推進することが重要とされています。その片輪である防護対策については、県などが実施している獣害対策の普及・啓発や資材設置への助成等により、必要性の理解度が深まり、造林時には獣害対策を検討する声もよく聞かれるようになりました。

野生鳥獣による農林水産被害は古くから問題視されており、柵、忌避剤、音、光、臭い、超音波など、これまで様々な手法の防護対策が検討されています。それぞれ効果的な一面がありますが、自然の中で生き抜くことに懸命な鳥獣の攻勢を受け、ことも少なくありません。特に鳥獣が多く生息する山林での防護は困難であるという意見も多く聞きます。

そのため、当研究所では、山林に設置された侵入防止柵が有する本来の性能を発揮できる管理手法を調査・検討し、その結果をまとめて手引書を作成しました（図2）。現在、

森林研究所HPで公開しています。

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/209/>

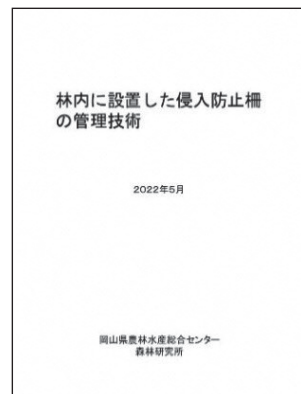


図2 手引書

能であることが分かりました。メンテナンスの方法も、例えば、ネットが破れていた場合は、結束バンドで穴を塞ぐ、支柱が折れた場合は、現地で得られる枝等で折れた箇所に加え木をした後、支柱の傾きをロープで補正するなどの簡易な補修で機能維持できました。

一方、柵に発生する不具合には、枝条を整理した段積みやアンカーが打てない岩の上に柵を設置したり、ネットを継いで延長する際に端部同士を継ぐ（本来はある程度重ねて継ぐ）などの侵入防止柵の不適切な設置方法や、下刈りの際に誤ってネットを切られてそのまま放置された破れなど、人為的な原因で発生した不具合も多く確認できました。このように人為的なミスをなくすだけでも、防護対策の効果を高めることが可能と考えています。

当該手引書には、これらのことを掲載しています。また、定期点検の省力化の一つとしてドローンを用いる手法も検討しており、その際に必要な自動飛行ルートの作成方法についても掲載しています。獣害対策として侵入防止柵を検討される際の参考としていただければ幸いです。

(林業研究室)

専門研究員 三枝 道生

森林組合について 〜森林組合統計から〜

一 はじめに

森林組合は、森林組合法に基づき、森林所有者が出資して設立した協同組合です。今回は、その森林組合の現状等を、国が毎年度取りまとめて公表している森林組合統計を基にご紹介します。

二 森林組合の組織について

県内の森林組合は、合併等により平成12年の40組合から、現在では11組合となっています。また、令和2年度末の組合員数は4万2千人余り、組合員所有森林面積は26万7千餘で県内の民有林面積の6割程度となっています。

三 森林組合の事業について

森林組合では、森林所有者の森林経営のために、指導部門、販売部門（販売事業・林産事業）、加工部門、森林整備部門（購買事業・森林整備事業等）等で様々な事業が行われています。

そのうち、販売部門での素材取扱量は、人工林資源の充実や間伐の推進等により近年増加してお

り、平成12年度の8万立方尺から令和2年度には20万立方尺となっています。また、森林整備部門においては、新植100畝、保育2,345畝が実施されています。

四 終わりに

森林組合は、地域の林業において大きな役割を果たしており、組合指導課ではその経営基盤が更に安定するよう、引き続き、助言・指導等を行ってまいります。

森林組合の比較（中国5県・令和2年度）

区分	森林組合数 (組合)	組合員数 (人)	組合員所有 森林面積 (ha)	素材取扱量 (m3)	新植面積 (ha)	保育面積 (ha)
岡山県	11	42,108	267,498	200,619	100	2,345
鳥取県	8	18,587	138,913	144,938	104	1,424
島根県	13	59,700	398,842	125,773	405	4,956
広島県	15	73,273	394,970	151,619	392	4,259
山口県	7	49,784	298,165	54,894	153	3,095

注) 数値は令和4年4月公表「令和2年度森林組合一斉調査結果」(森林組合統計) から引用

(組合指導課 組合指導班)



「緑の募金」 ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGs (持続可能な開発目標)

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～5月31日
秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ
 ゆうちょ銀行 01270-0-5225
 中国銀行岡山駅前支店 普通1852041
 トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会
 岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

運搬用ドローン導入しました

苗木・資材運搬に活用し、労務負担軽減と作業効率UP！
 興味のある方・検討されている方は、当会までご相談下さい。

岡山県森林組合連合会
 TEL: 086-236-6530 **JForest**

共販日 (特別市) のご案内

- 各共販所へ多くの出荷をお待ちしております。
- 【津山木材共販所】第2回美作東備森林組合特別市
8/19 (金) 10時50分～
 - 【新見木材共販所】備中南・井原市森林組合特別市
8/23 (火) 9時30分～
 - 【勝山木材共販所】第2回おかやまの森整備公社夏季特別市
8/26 (金) 9時30分～



技能講習会の開催（8月～10月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	岡山	10月12～14日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (0868) 28-9518
刈払（安全衛生教育）	津山	8月19日	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木等の業務に係る特別教育」又は「刈払機取扱業者に対する安全衛生教育」の特別開催（出張）を実施することができますのでご相談ください。			
小型移動式クレーン運転	岡山	9月8～9日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
玉掛け	岡山	9月1～2, 3～4日 10月6～7日	
	和気	8月30～31日	
	笠岡	9月20～21日	
	津山	10月3～4日	
	玉野	10月18～19日	
	新見	10月20～21日	
フォークリフト運転	岡山	8月17,20日、9月7日 10月12,22日	
	笠岡	9月15日	
	津山	10月5日	

おかやまの木で家づくり支援事業

- ✓助成金額：最大24万円/戸
- ✓助成対象者：県内において住宅を新築または改修される施工業者（大工、工務店等）



詳細は
コチラ

<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>

一般社団法人岡山県木材組合連合会

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8(岡山県木材会館内)

TEL(086)231-6677 FAX(086)232-7549

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130



緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号

TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142

<http://www.yamatoya-net.com>

大阪営業所 津山営業所 水島営業所

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

- ◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

林 産 物 市 況



●木 材 (6月29日)

単位：千円/㎡

樹種	長さ	径 級	直材	小曲り	樹種	長さ	径 級	直材	小曲り
杉	3 m	1 4 ~ 1 6	16	—	桧	3 m	1 4 ~ 1 6	26	17
		1 8 ~ 2 0	16	—			1 8 ~ 2 0	20	17
		2 2 ~ 2 8	16	—			2 2 上	19	18
	4 m	1 8 ~ 2 2	15	13		4 m	1 6 ~ 1 8	20	18
		2 4 ~ 2 8	15	13			2 0 ~ 2 2	19	18
	6 m	1 6 ~ 1 8	—	—			2 4 ~ 2 8	19	18
					6 m	1 6	—	—	
						1 8 ~ 2 0	35	25	
・出荷材積			約3,400㎡						
(共販所より概況)									
<p>杉概況 順調な出材だが、3 m、4 m共に良い相場で取り引きされている。 SGEC認証材 4 m 18cm以上の合板材は12.5千円で取引されている。</p> <p>【3m】 柱 材 横這い 中目材 横這い</p> <p>【4m】 中目材 横這い 元 木 横這い</p>					<p>桧概況 安定していた3 m柱材が値を下げたが、28cm以下は3 m造材をすすめる。 SGEC認証材 4 m 18cm以上の合板材は21千円で取引されている。</p> <p>【3m】 柱 材 弱含み 中目材 弱含み 元 木 弱含み</p> <p>【4m】 柱 材 弱含み 中目材 弱含み 元 木 弱含み</p>				

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値

●製 材 (6月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安 値 ~ 高 値 (円/㎡)	備 考
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	100,000 ~ 110,000	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	95,000 ~ 100,000	
ヒ ノ キ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	130,000 ~	
	正角 3 m 12cm角	特等	K	110,000 ~	
	正角 4 m 10.5cm角	特等	K	130,000 ~	
	正角 4 m 12cm角	特等	K	110,000 ~	
マ ッ	平角 4 m 10.5~12cm ×15~18cm	一等	K	95,000 ~	
米 マ ッ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	95,000 ~	
	平角 3 m、4 m 10.5cm ×15~21cm	特等	G	90,000 ~	
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	110,000 ~	
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	100,000 ~	

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST
INSURANCE



森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金ができるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があつたとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約3千7百万円の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース (1ha あたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
保険期間…5年 保険金額…最大188万円
一括払いだと27,444円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
保険期間…5年 保険金額…最大299万円
一括払いだと43,325円 (5年間計)

1ヶ月あたり
約460円

わずかおむすび
4個分

1ヶ月あたり
約720円

わずかラーメン
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



中古林業機械
売ります！買います！



HITACHI Logisnext

日立建設機械

油圧ショベル

三菱ロジスネクスト

フォークリフト



チェーンソー

各種林業アタッチメント

KEEPA NANSEI

IWAFUJI MOROOKA

各種機械のレンタル・修理も承ります！

富士岡山運搬機株式会社



本社 岡山県津山市津山口111-1

TEL : 0868-24-3211

新見 岡山県新見市石蟹267-9

TEL : 0867-76-9077

岡山 岡山県岡山市中区江崎84-1

TEL : 086-277-5100

鳥取 鳥取県鳥取市南栄町33-15

TEL : 0857-50-1985

ほっけー木になる情報

Q・伐採及び伐採後の造林の届出等の制度について、令和4年4月1日から変更された内容を教えてください。

A・ 森林所有者等が森林の立木を伐採する場合には、市町村長への事前の届出が森林法第10条の8で義務付けられています。これまで、伐採者と造林者の役割分担が曖昧だったため、再造林されない事例などが発生しています。そこで、伐採者と造林者の責任の明確化を図るため、届出内容等が一部改正され、令和4年4月1日から適用されています。

主な改正点は次のとおりです。 〈伐採及び伐採後の造林の届出〉

①様式の改正

伐採者と造林者が異なる場合、それぞれの責任を明確にするため、伐採者は「伐採計画書」、造林者は「造林計画書」を作成し、連名による届出書を提出します。

②記載事項の追加

伐採計画書には、伐採作業の委

託先及び集材の方法の記載が、造林計画書には、造林作業の委託先及び鳥獣害防止の方法の記載が追加されました。

③合法証明について

適合・確認通知の交付を希望する場合、適合・確認通知交付申請書を市町村長に提出する必要があります。

〈伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告〉

①様式の改正

伐採者は、伐採後に「伐採に係る森林の状況報告書」を、造林者は、造林後に「伐採後の造林に係る森林の状況報告書」を提出します。なお、間伐の場合は、報告書の提出は不要です。また、森林以外に転用する場合は、造林に係る報告書は不要です。

②記載事項の追加

伐採に係る報告書には作業委託先、伐採齢、伐採期間、集材の方法、造林者による伐採跡地の確認の記載が、造林に係る報告書には作業委託先、鳥獣害対策の記載が追加されました。

詳しくは、森林の所在する市町村の林務担当課までお問い合わせください。

(林政課森林企画班)

事務局からのお知らせ

◎会員及び投稿募集しています

事務局では、会員の方から森林・林業に関する質問や疑問、イベント情報等、身近な話題の投稿をお待ちしております。

また、新規会員も継続して募集しております。

【会員の特典】

- ①県内情報誌「林声」年間6冊
- ②全国情報誌「林業新知識」12冊
- ③全国林業改良普及協会発行の専門誌が割引価格で購入可能
- ④関係イベントの案内

※年会費 2,500 円です。

【問い合わせ・送付先】

〒701-1202

岡山市北区榑津491-1

岡山県林業改良普及協会

(岡山県森林組合連合会内)

☎086-236-6530

編集後記

新型コロナウイルスの影響により多くの行事が自粛されていますが、感染防止対策を講じたうえで再開する行事が増えてきました。

今年5月には、日本伐木チャンピオンシップin青森が、4年ぶりに開催され、全国から集まった97名が、伐倒、ソーチェン着脱、丸太合せ輪切り、接地丸太輪切り、枝払いの5種類の競技種目により競い合いました。

岡山県からは4名が出場し、うち2名は、県立勝岡田高校から、本大会初となる高校生選手としてデビューしました。

チェーンソーを安全、正確にかつスピーディーに扱うため日々腕を磨き、多くの人達の前で披露したという経験は、大きな自信になったと思います。また、全国レベルの技を目の当たりにし、さらなる技術の向上にもつながったのではないのでしょうか。

ところで、我が家の高校生とはいえば、日々ゲームの腕を磨いているようですが、今年3年生、こちらはそろそろ自粛をしたほうがよいのでは……

(編集者A)

林声

令和四年七月一日（第四八四号）
（隔月一日発行）



ペンガラと銅の町として有名な高梁市成羽町吹屋地区を長年見守り続け、平成24年3月末まで現役最古の木造校舎として使用されてきた「旧吹屋小学校校舎（県指定重要文化財）」が、平成27年から7年の月日をかけて行われていた保存修理工事を経て、令和4年4月21日から一般公開されています。保存修理工事は、不同沈下対策のための地盤補強や、鉄骨フレームと耐震性の高いパネルを土壁の地下に使用した構造補強はもとより、建物の部材の位置を一つ一つ

森林・林業施設の紹介

「旧吹屋小学校」

記録しながら全解体し、再利用可能な部材はそのままに、柱や梁などの木材は、傷んだ部分だけを取り除き新材で補うなど、文化財としての歴史的価値を可能な限り保存するための工法が用いられています。

東校舎には明治時代の教室が、当時使われていた二人掛けの机と椅子とともに復元され、本館では貴重なオルガンや当時の教材なども展示されています。また、トラス構造の小屋根組の三間廊下や、二重折上棹縁天井の講堂など、美しく格式高い空間も魅力の一つです。



復元された明治時代の教室

吹屋地区の文化と歴史の情報発信拠点として生まれ変わった旧吹屋小学校。忙しい日々を忘れノスタルジックな気持ちに浸ってみませんか。

（高梁普及指導区 木村 昌生）

編集 岡山県森林組合連合会内 岡山県林業改良普及協会
発行 〒701-1202 岡山市北区櫛津四九一―一



CT-500C

・GP-532
小型ハイパワープロセッサ



IWAFUJI
INDUSTRIAL CO., LTD.



shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

— 安全・人と自然・調和 —

美林を育てる

〔林地除草剤〕ザイトロンフレノック微粒剤・ザイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤

〔幼齢樹保護カバー〕くわんたいⅡ

〔樹皮食い防止〕バークガード・美樹巻夫

〔樹幹注入剤〕マッケンジー・マツガード・他

〔野生草食獣侵入防止〕防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売：日植アグリ株式会社

販売元：大同商事(株)大阪営業所

TEL.086-292-5525

TEL.06-6384-1288



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

認定番号 K0809236